

## 謹賀 新年



霞ヶ城 冬景色 (写真提供：二本松市観光課)



### 新年のごあいさつ 理事長 大内正男

シルバー仲間の皆様、新年おめでとうございます。本年も宜しくお願ひ申し上げますと共に、御健勝を心より祈念致します。

昨年中はコロナに明け、コロナに暮れた年でした。昨年一月のテレビからは中国武漢市の惨状が映し出され、私は映画のワンシーンを見ている様な気分でした。あれから一年が経ち、コロナ禍の私達は様々な難題に直面しました。

通常の仕事を失くした人、酷暑での怪我や熱中症にかかった人、蜂に刺された人等、今までの経験や責任感で覆い切れない試練がありました。幸いにも命に別状が無かった事が救いでした。これらの事象を後々いい経験だったと言えるように、しっかりと反省をして、皆さんと共に対応策を考えて参りたいと思っております。

そして、このコロナは今の所、行き先不透明ですので、情報を共有し、共働共助の精神で、一人一人が正しい行動をとる事が最も肝心な事だと思えます。

古来「明けぬ夜は無し」と申します。先人の苦難に想いを致し、辛くとも頑張り抜きましょう。

さて、今年の干支は「牛」さんです。ゆっくりでノロマの印象がありますが、一歩一歩のあゆみは力強く、安定感を感じさせます。今節は放射能との共存、コロナとの共存、災害との共存が示すように、一触即発の社会と言っても過言ではなく、命を守り、未来への責任を果たすべく「牛」さんから学ぶものは少なくはないと思う次第です。

さて、そこで当シルバーの今年の歩みですが「新五ヶ年計画」の実現です。(一)会員の拡大 (二)就業機会の増加 (三)安全就業の徹底 (四)適正就業推進 (五)事業運営の充実 (六)財政基盤の確立 (七)計画達成状況の点検評価です。この項目を熟読すると「信頼」の二文字が浮かび上がって参ります。市民との信頼(存在価値)、発注者との信頼(いい仕事)、会員同士の信頼(情報交換)等一言で申せば金で買えない大切なものです。昔の金の玉子が今は銀の玉子となって輝いている。素晴らしい事ではないでしょうか。



二本松市長 三保 恵一

新年おめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

公益社団法人二本松市シルバー人材センターにおかれましては、積極的な事業展開により地域社会に多大なるご貢献をいただいておりますこと、心から敬意と感謝を申し上げます次第であります。

新型コロナウイルス感染症が世界を席卷する中で、市はこれまで命を守ることを基本に「感染防止」「生活を守る」「経済再生」に全力を尽くしてまいりました。今後は全ての市民に向けた速やかなワクチン接種の準備を進めていく所存であります。さて、本年は今後十年間の市政運営の基本となる新しい「二本松市総合計画」がスタートいたします。持続可能な開発目標であるSDGsの推進を図り、変動する社会経済環境の変化にしっかりと対応するとともに、市民の暮らしの基盤を確かなものにしていく計画いたしました。

目指す将来像は、「笑顔あふれる しあわせのまち 二本松」とし、笑顔を育む、たくさんの可能性を持った二本松市で、市民の皆さん一人ひとりが、「しあわせ」を実感できますようにとの思いを込めたものであり、その実現に向け、重点事項と基本目標に渾身の力を込めて取り組んでまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

「二本松には、夢があり、希望があり、明るい未来があります。」

コロナ禍の困難な日々は続きますが、どうか一緒に頑張りましょう。

会員の皆様方におかれましては、いつまでもお健やかで、本市発展のため、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、新年が明るく良い年でありますことを、そして二本松市シルバー人材センターの限らない発展と会員皆様方にとって希望に満ちた、健康で「しあわせ」な年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のあいさついたします。

### 新年のあいさつ



二本松公共職業安定所長 大泉 昌悦

新年あけましておめでとうございませう。

公益社団法人二本松市シルバー人材センター並びに会員の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

職業安定行政の運営につきましては日頃から、ご理解、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、ハローワーク二本松管内の有効求人倍率は、昨年一月は1.75倍と一倍を大きく超える水準でしたが、コロナ禍の影響を受け、緊急事態宣言が発せられた四月には1.18倍に低下し、その後も1倍は超えていないものの低い倍率となっております。

事業主の中には、休業を余儀なくされたところもあり、製造業のほか、宿泊・飲食サービス業からの求人が減少したこと、求職者も増加していることが主な要因となっております。

今後も、感染リスクを避けるために新しい生活様式の中での経済活動が求められるところで、製造業の一部に明るい兆しも見られ、また、介護関係の有効求人倍率は引き続き高水準で

あることから、地域の需給調整機関としてお役に立てるよう取り組んでいく所存です。

また、こうした中でも、若者、女性、障害者、高齢者等を含めた一人ひとりが意思や能力、そして置かれた個々の事情に応じた、多様な働き方を選択可能とする社会を目指す「働き方改革」は重要であり、中でも高齢者の就業促進は重要な課題の一つです。

シルバー人材センター事業は、高齢者の就業・社会参加を進めるための大きな方策の一つであることから、就業を希望する高齢者に対しては、シルバー人材センターへの登録も含めた多様な働き方を提案しております。今後とも貴センターと連携させていたいただきながら、高齢者の就業促進に取り組みたいと思っております。

末筆ではございますが、公益社団法人二本松市シルバー人材センターにおかれましては、二本松地域の就業意欲のある高齢者への就業機会の提供と社会参加の場として、一層の発展と会員皆様のご健勝ご多幸を心からご祈念申し上げます。

# ～地域社会奉仕・貢献活動を行いました～



## 東和地区

8月22日(土)午前6時から、35名の東和地区会員が参加し、行われました。

当日は作業日和の天候で、東和地区会員一丸となって東和文化センター周辺の除草や清掃活動に取り組みました。



## 岩代地区

9月26日(土)午前6時から岩代地区34名の会員が参加し、昨年同様に岩代支所周辺、岩代第2体育館周辺の植込みの草むしりや、土手の法面の草刈りなどの美化活動を行いました。



# 安達地区



8月1日(土)午前6時から、地域社会奉仕・貢献活動が行われました。

安達地区会員24名が協力して、安達支所及び保健福祉センター周辺の除草作業をはじめとした美化活動に取り組みました。



## ～美化活動の様子～



…会員の皆さん、早朝から本当にお疲れ様でした！！

※二本松地区は台風の影響の為、今年は中止となりました。

## ～写真クラブ作品展～

▼『笠松』三浦 憲一



▲『紅葉』  
長谷川 巖



▲『松島円通院』  
菅野 忠良

## 事務局からのお知らせ

### 令和2年度

### 「地区別会員研修会」について

今回は新型コロナウイルス対策として例年実施してきた後半の懇親会は実施せず、前半の研修会のみとなります。準備する昼食等はお持ち帰り致します。

健康に関する研修会でありますので、ぜひご参加下さい。お待ちしております。

#### ○研修内容及び講師

- (1)「健康に関する講演(地区別)」…県医師会医師
- (2)「令和2年度事業運営状況と安全・適正就業の推進について」  
…説明・当センター常務理事兼事務局長

地区	開催日時	開催場所	講演テーマ
①二本松	2月 6日(土)10時	二本松福祉センター「研修室」	冬の健康と感染症
②安達	2月 7日(日)10時	安達文化ホール	生活習慣病を予防するには
③岩代	2月14日(日)10時	岩代地域福祉センター「和室」	正しく学ぼう認知症
④東和	2月21日(日)10時	東和文化センター「研修室」	高血圧と糖尿病の話

### 会員のみなさまへ!!

会員全員が気持ちよく働けるように、センターの規約の原点に戻り、約束事を守りましょう。

**ガッ!** 事務局に**内緒で仕事**を受けたり、代金や作業時間等について、発注者との**直接交渉はしない**ようにしましょう。

**ガッ!** 横柄で上から目線の態度や**威圧的な態度をとらない事**、発注者から**金品等の受け取りはしない**ようにしましょう。

ルール違反で発生したトラブルや事故については、全てにおいて**自己責任**での対処となります!

発注者への対応は丁寧、何かあれば必ずセンターに確認してから行動しましょう。

事務局担当 遠藤直美  
委員 国分清志  
副委員長 小泉裕明  
広報委員長 神田ひろ子  
高津重太郎

現在、世界的な新型コロナウイルスの発生が止まらず進行中です。このような時こそ再度皆で団結して頑張っていきましょう。

令和3年1月号は、地域社会奉仕・貢献活動、さらに二〇二一年の年男男女の皆様が、会員の仲間たちと共に楽しく働いてきた思い出や、抱負等を記載しました。

#### 編集後記



『一会員二名紹介運動』  
…推進中…  
会員それぞれに新規会員二名をご紹介ください。シルバー仲間を増やし、共に元気で過ごしましょう!



【発行】